

## 沖繩子連れ旅のガイドなら、お任せください！ ういずの“子育て応援観光本”



「沖縄子育て情報ういず」は、沖縄で子育て中のメンバーが集まって、子育ての情報発信と支援、グッズ販売をしているグループだ。その情報は本やホームページで発信している。

代表の久塚由紀子さん(写真)は2児の母。ういずが編集した「学

連れて楽しむ沖縄」は沖縄本島のガイドブックで、残念ながら離島情報は載っていないが、子育て中のお母さんたちが実際に足を運んで作っているだけあって、情報が細部におかっている。

子連れ旅行のプランニングから、観光・食・買う・体験など、すべてが子育て中の人に役立つ情報だ。観光地のイラストマップにはベビーカーの借りられる場所、おむつ替えのできるトイレの場所などが載っている。ホテル情報も、ベビーカーやベビーベッドの貸し出し、売店におむつや哺乳食があるかなど細かく掲載。「このガイドブックよりも役立つ」というお母さんたちの声もたくさん聞いている。

ここで、久塚さんによる沖縄本島で子どもが喜ぶスポットを紹介していた。

「本郷町の「沖縄美ら海水族館」は小さな子どもから楽しめます。うるま市にある「ビスオの丘」でも月中旬から6月に行われる、ホテルを見ながらのナイトクルーズも幻想的です。南郷にある「おきなわワールド」の鍾乳洞探検も、小学生以上のお子さんなら楽しめますよ」

久米島の旅の後、沖縄本島にもう1泊して、立ち寄ってみてはいかがだろう。

沖縄子育て情報ういず

☎098-831-5969

<http://www.okinawa-with.org/>



「学連れて楽しむ沖縄」(沖縄子育て情報ういず編/1,280円) 子連れで沖縄本島を旅するには欠かせない存在。

那覇にある本郷町には、ショップが併設され、子どもと保護者にやさしいグッズを販売。写真もは、おむつ替え防止用のういずオリジナル商品、フラッグ傘だ。営業時間は月・木・金曜日の10時30分～13時。それ以外は問い合わせを。ネット販売もしている。



## 6月限定！ 特典いっぱい「球美カード」

今年も6月1日から9月30日まで、羽田からJTA久米島直行便が1日1往復、運航する。とくに6月はキャンペーン期間として、協賛旅行会社へのツアーを利用して直行便に搭乗されたお客さまに、特典いっぱいの「球美カード」が用意されている。

特典の目玉は、久米島に来たら必ず行きたい「はての洞つアー」か「パーダハウス久米島」のどちらか無料ご招待(ただし1人1回限り)。ほかにも「島の学校お久米島」体験プログラムなどで、さまざまな割引や優待がある。

さらに、指定店で買い物や食事をして、「球美カード」にスタンプをためれば(1,000円で1ポイント)、30ポイント以上でステキな賞品がもらえる。家族で利用すればお得意な商品だ！

●協賛旅行会社：JTB、沖縄フーリスト、エスズエンタープライズ、JALツアーズ、東急観光、オリオンツアー、JALトラベル、旅急交通社、日本旅行、近畿日本フーリスト  
※久米島町観光協会 ☎098-985-7115  
<http://www.hanko-kumejima.com/>

## 機内でうれしい 赤ちゃん、子ども向けサービス

特に待った沖縄旅行だが、飛行機の中で子どもが騒いだり泣き出したりして、ほかの人に迷惑をかけほしくないか……。子連れの飛行機旅は親としては憂うもの。

3歳未満の子連れなら、JAL「ベビーカーかけサポート」を利用しよう。出かける前にJALホームページでサービス内容を確認し、予約が必要なサービスもあるので、事前に電話で問い合わせを。初めての飛行機旅なら、ホームページにある「ママ&ベビーカーかけサポートガイド」を読んでおくと、持ち物や機内での過ごし方など参考になる。

機内で子どもたちがいちばん喜ぶサービスが、おもちゃのプレゼント。女の子用と男の子用が用意されている。

※ JAL スマイルサポートデスク  
☎0120-25-0001  
<http://www.jal.co.jp/smile-support/baby.html>

